



## 合唱祭が終わりました

9月27日（金）に合唱祭を実施しました。1学期に曲を選曲し、音楽の時間に指導をしていただき、その後は学級でも練習に取り組みました。本格的な練習が始まったのは2学期からで、実質の練習期間は約1か月でした。2年生はその間に修学旅行があり忙しい日々でしたが、少ない練習時間の中で合唱に取り組みました。どの学年もピアノ伴奏や指揮、パート別の練習、全体での練習と段階を踏みながら合唱をつくりあげていきました。今年は2・3年生が合同合唱を行うという初のチャレンジがあり、これまでになかった難しさもたくさんありましたが、音楽の時間や学年での練習時間、昼休みや放課後、校内の色々な教室から歌声が響いていました。



(1年生)



(2年生)



(3年生)



(2・3年生合同)

トップを飾ったのは1年生です。緊張しながらも軽やかな足取りでステージにあがり、一心に指揮者を見つめて歌声を披露しました。音程を保つことに苦労しながらも一生懸命さが伝わってきました。2年生は曲の難易度が高くなり、パートの重なりやハーモニーに気をつけて歌っていました。3年生は歌詞の意味をよく理解し、内容をかみしめるように歌っている様子が表情からもうかがえ、男声、女声のパートで美しいハーモニーをつくりあげていました。締めくくりは合同合唱で、どの生徒も良い表情で歌声に厚みを感じられました。この合同合唱で、10月17日（木）にブリックホールで行われる長崎市中学校連合音楽会に出場します。校内の合唱祭は終わりますが、残り2週間でさらに練習を積み美しいハーモニーに磨きをかけて、長崎市の中学生が集う大きなステージで堂々と歌ってほしいと思います。

# 長崎市中総体駅伝大会に出場します

長崎市中学校総合体育大会の最後を飾る駅伝競走大会が、いよいよ10月3日（木）に、かきどまり陸上競技場で開催されます。夏休みから練習が始まり、猛暑続きの中自分の体力の限界と闘いながら厳しい日々が続きました。夏休みは午前中、2学期に入ってから放課後と、限られた時間の中でも保健体育科の林先生や監督の倉本先生の指導の下、他の先生方も協力していただき、志を持って集まった生徒たちは、懸命に練習に取り組みました。技術面はもちろんですが、選手を含め登録メンバー全員でチームとしての力を育み、本番を迎えることになります。

9月30日（月）に、体育館で中総体駅伝競技の選手推戴式を行いました。下記の19名の生徒が選手として出場することになり、3年生が代表として決意の言葉を、生徒会長が激励の言葉を述べ、生徒全員で選手を激励しました。

## 登録メンバーの紹介

（男子）	9名	（女子）	10名
3年生	1名	3年生	2名
2年生	4名	2年生	6名
1年生	2名	1年生	2名



男子は6人で18km、女子は5人で12kmをそれぞれ1つのタスキでつなぎます。夏休みから毎日きつい練習に取り組み、切磋琢磨しながら目標に向かって努力してきました。常に自分の限界に挑戦し、1歩ずつ前に進むことで1つのチームとして結束力を高めてきました。駅伝は1人で走りますがチームスポーツです。それぞれの走者が全力で自分の区間を走りきり、タスキを次の走者へつなぐことでみんなの思いを背負いながら走ることができます。チーム一丸となって声を掛け合い、力を合わせ一致団結し、目標達成できるようにがんばります。（決意の言葉一部抜粋して記載）

## 深堀中生の活躍

長崎市中学校体育大会 新人戦 ソフトテニス競技

団体 第3位 個人 第3位

長崎市中学生秋季選手権大会 ソフトテニス競技

個人 第3位

南部地区研修会 ソフトテニス競技

団体 優勝